

CSR報告書

対象期間：令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

〈対象施設〉

株式会社増淵商店 事業本部：東京都板橋区高島平 7-4-3 2F

三園リサイクルセンター：東京都板橋区三園 2-4-6

〈主な事業活動〉

●一般廃棄物収集運搬業●産業廃棄物収集運搬業●産業廃棄物中間処分業



時代はリサイクルからサーキュラーエコノミーへ

収集の先にある、循環型社会を目指して

これまでの社会は、資源を採り、製品を作り、使い終えたら捨てるという一方通行の仕組みでした。これからは、使い終えたものを再び資源として活かし、できる限り廃棄物を生み出さない社会へ転換していく必要があります。

私たちの仕事も排出されたゴミをただ運ぶだけではありません。どのように分別すれば資源として活かせるのか、廃棄物そのものをどうすれば減らせるのかをお客様と一緒に考える役割が求められています。

廃棄物処理業から『資源循環業』への進化

私たちが毎日収集しているものは、見方を変えれば次の製品やエネルギーを生み出す可能性を持った資源です。増淵商店は廃棄物を運ぶだけの会社ではなく、人と資源、企業と地域そして現在と未来を繋ぐ会社でありたいと考えています。

2026 年度は『ゴミを運ぶ会社から資源を繋ぐ会社へ』を掲げ、お客様と共にサーキュラーエコノミーを現場から実践してまいります。



株式会社増淵商店 代表取締役 増淵千彦

【経営理念】

我社だからできる
「最高のサービスの提供」を追求し、
「業界最先端の究極の環境事業」を目指すと共に
循環型社会の持続的発展に貢献します

【経営方針】

人との出会いを大切にし、お客様に感謝し、
社会から愛され、信頼される企業であること
社員が能力と個性を発揮し、
お客様に感動していただける企業であること
社員の成長を評価し、社員の成長と共に
発展できる企業であること

【第 52 期 行為方針】

相手への感謝、相手への思いやり

環境配慮型経営に関する状況

■一般廃棄物収集運搬車両〈20 台〉

（内訳）

平成 27 年燃費基準達成車…… 15 台

令和 7 年度燃費基準 105%達成車

…… 5 台

■産業廃棄物収集運搬車〈16 台〉

（内訳）

平成 27 年度以前の基燃費準達成車

…… 12 台

令和 4 年度燃費基準達成車適合車… 2 台

令和 7 年度燃費基準 105%達成車… 2 台

■営業車（乗用車）… 1 台

■フォークリフト… 1 台

■発泡スチロール減容機

所要動力…13.13kW

処理能力…50 kg/h

◎低炭素社会実行計画の進捗

2025 年度 燃費 4.18 km / ℓ

（達成率 62.5%）

※2010 年度の原油換算燃費

3.93 km / ℓを基準として、

2028 ～ 2032 年度（5 年間）

の平均燃費を 10%向上させた

4.33 km / ℓが達成目標です。

環境配慮型経営への取り組み（SDGs）

次世代を担う子どもたちや地域社会とのコミュニケーションを深めるため、当社マスコットキャラクター『ECOMAN & LOGY』と共に国内最大級のゆるキャライベント『ゆるバース 2025』に出展いたしました。

ブースでは近年社会課題となっているリチウムイオン電池の適切な取り扱いの啓発活動として『啓発リーフレット』や、キャラクターのオリジナルエコソングが聴ける



『QR コード付きステッカー』を配布したほか、キャラクターと特設ステージにも登壇しリチウムイオン電池の安全な取り扱いをわかりやすく発信しました。今後も、キャラクターを通じて持続可能な社会の実現に向けた啓発活動を継続してまいります。



マテリアルバランス

インプット	(年間使用量) →	事業活動	(年間運搬量 kg) →		アウトプット (kg-*)			
					CO ²	CH ⁴	N ₂ O	HFC
軽油 (ℓ)	225,751	収集運搬	(一般廃棄物)	7,551,580	582,436,55	3,39	3,161	2,257,51
CNG (ℓ)	0		(産業廃棄物)	1,213,550	0,00	0,00	0,000	0,00
ガソリン (ℓ)	3,192	収集運搬及び営業活動	(リサイクル)	3,868,567	7,405,37	0,03	0,093	31,92
電気 (kW)	39,687	中間処分	(中間処分量)	59,040	19,486,32	0,00	0,000	0,00
都市ガス (m ³)	14	施設維持			30,24	0,00	0,000	0,00
水道 (m ³)	1,205	設備維持 (主に洗車)			-	-	-	-

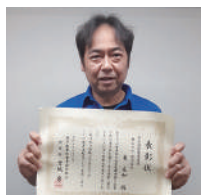
三園リサイクルセンターについて、及び環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況

●収集運搬ドライバーの表彰

業界の各団体より、勤続年数・勤務状況における『優良従事者表彰』と無事故・無違反年数による『安全運転優秀者表彰』で 7 名が表彰されました。これからも環境負荷の低減と清潔な街づくりに貢献してまいります。



■北原 浩二



■東 友和



■廣江 勝



■小峰 英一



■渡邊 勝利



■岡崎 一貴



■渡辺 就道

■優良従事者表彰

■安全運転優秀者表彰

●普通救命講習

普通救命講習の認定（修了証）は、応急手当の手順やガイドラインの改定に伴い 3 年を目安に再講習となります。その期限となった弊社も、消防署より講師の委嘱を受けた代表による再講習を行いました。



迅速かつ適切な救護処置が行えるよう、知識や技術（心肺蘇生法や AED の使用など）の習得・再確認に努め、社内外での緊急時に確実に動ける環境をつくれます。



●備蓄庫



災害発生時に備え、非常用備蓄品を配備いたしました。安全確保だけでなく防災・減災や緊急時の支援にも貢献できるよう、持続可能な体制を整えております。

●血圧計設置

従業員が健康状態を自覚・管理し、セルフチェックを習慣化するため社内に血圧計を設置いたしました。健康維持と病気予防の取り組みを推進いたします。

